

事務事業チェックシート

事務事業No 320 事業名 狂犬病予防事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	7	健康で元気に暮らせる環境づくり
施策	3	生活衛生対策の推進
取組方針	3	人と動物が共生できる社会の実現

事業種別	継続		
事業期間	～		
事業実施の根拠法令	狂犬病予防法、動物の愛護及び管理に関する法律		
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	生活保健課	藪内 益郎	488-5114
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	○
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	衛生費		
	項	保健衛生費		
	目	狂犬病予防費		
	大事業	狂犬病予防事業		
中事業	狂犬病予防事業			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 犬の飼育者に対し狂犬病予防法に基づく登録と予防注射の実施を啓発し、それらの実施率を高めることにより、狂犬病の発生を予防し、そのまん延を防止すること。		全体事業概要 ・狂犬病予防法違反者に対する指導等 ・犬の飼育者に対する適正飼育の啓発 ・犬の飼育者に対し登録と予防注射の実施を啓発 ・保健所において犬の登録と予防注射済票の交付、各支所等を狂犬病予防注射会場として使用し、登録、予防注射、注射済票の交付を実施。 ・未登録犬等の抑留等			
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
狂犬病予防集合注射会場(37所) 犬の登録頭数(18,636頭) 狂犬病予防注射頭数(10,491頭)		・狂犬病予防集合注射会場(36か所) ・犬の登録頭数(18,471頭) ・狂犬病予防注射頭数(10,179頭) ・登録、予防注射の実施についての啓発数(4回)	・狂犬病予防集合注射会場(37か所) ・犬の登録頭数(18,577頭) ・狂犬病予防注射頭数(10,500頭) ・登録、予防注射の実施についての啓発数(4回)	・狂犬病予防注射集合注射会場(37か所) ・犬の登録頭数(18,700) ・狂犬病予防注射頭数(11,033) ・登録、予防注射の実施についての啓発数(5)	・狂犬病予防注射集合注射会場(37か所) ・犬の登録頭数(18,800) ・狂犬病予防注射頭数(11,280) ・登録、予防注射の実施についての啓発数(6)	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	3,812	3,028	3,043	2,655	3,112	3,288	2,803	2,803	2,803	
伸び率(%)	-	-	▲20.2%	▲12.3%	2.3%	23.8%	▲9.9%	▲100.0%	0.0%	-
人件費										
正規職員	13,966	12,568	12,568	7,117	7,117	7,208	9,531			
正規職員以外	6,233	5,891	5,891	5,562	5,746	5,835	4,880			
小計	20,199	18,459	20,199	12,679	12,863	13,043	14,411			
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	10,503	10,215	10,565	9,793	10,555	9,435	10,543		10,543	
一般財源(税等)	-6,691	-7,187	-6,691	-7,138	-7,443	-6,147	-7,740		-7,740	
所要人数(人)										
正規職員	1.87	1.65	1.65	0.90	0.90	0.9	1.19			
正規職員以外	3.08	2.79	2.79	2.64	2.64	2.64	2.25			
主な予算内訳	機械等借上料(1,084千円) 自動車借上料(614千円) 等									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
活動指標	狂犬病予防集合注射会場	箇所	目標値	38	37	37	37	37
			実績値	37	36	37		
			達成度(%)	97.0%	97.0%	100.0%		
活動指標	啓発活動数	回	目標値	5	6	6	6	6
			実績値	3	4	4		
			達成度(%)	60.0%	66.7%	66.7%		
成果指標	狂犬病予防接種率(実施頭数/登録頭数×100)	%	目標値	70	70	70	70	70
			実績値	56.3	55.1	56.6		
			達成度(%)	80.4%	78.7%	80.9%		
成果指標			目標値					
			実績値					
			達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	国内で狂犬病が発生した場合でも犬の予防注射率が70%以上あればそのまん延を防止できるとされているが、現在のところ市内の犬の注射率はそれを下回っている。市内で飼育されている犬の注射率を上げるために事業の充実が必要である。
見直し・改善内容	市報やホームページ等の様々な媒体を通じて、登録と狂犬病予防注射率を上げるための啓発を実施する。